

境港市地域福祉計画(第4期) 実施状況等記載表(令和5年度から6年度)

基本目標	施策の展開	令和5年度～6年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
Ⅰ 地域での「つながり」を大切にするまちづくり	① 「顔の見える地域づくり」の推進 ・自治会、民生児童委員などを中心にした地域内でのあいさつや幅広い世代が交流できる機会を増やし、「顔の見える地域づくり」を推進します。	① ・幅広い世代が交流できる機会として、令和5年度に市内7地区において市民運動会を開催しました。 令和6年度も同様に市内7地区において市民運動会を企画していましたが、悪天候のため、渡地区、外江地区、上道地区は市民運動会が中止となりました。 ・地域での高齢者・障がい者に対する見守りや支え合い活動を生活支援コーディネーターがサポートするとともに、その取り組みに対し補助金を交付しました。令和6年度は補助金の利用団体が増加し、活動が広がりました。 【高齢者見守りネットワーク構築事業支援補助金実績】 令和元年度 3団体 令和2年度 2団体 令和3年度 2団体 令和4年度 3団体 令和5年度 4団体 令和6年度 5団体	・取り組みがない地区でのネットワーク化の推進

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
	② 誰も地域で孤立させない体制の推進 ・地域包括支援センター、障がい者相談支援事業所、子育て世代包括支援センター、地域子育て支援センター、青少年育成センター、更生保護サポートセンター、社会福祉協議会、権利擁護の中核機関（長寿社会課、福祉課）等の相談支援機関を中心とした相談しやすい体制づくりを充実していきます。 - あわせて、「顔の見える地域づくり」を通じて地域で孤立している方の掘り起こしに努め、相談や必要な支援につなげるよう地域連携ネットワークの構築を図ります。	② ・子育て世代包括支援センター事業の推進を図るため、令和５年度から出産・子育て応援事業を実施しました。 - 妊娠届時から妊婦や子育て家庭に対して、出産・育児等の見通しを寄り添って立てるための面談や、継続的な情報発信等により、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図りました。 【LINE登録者数】 令和６年度 ５１９人（令和７年２月末まで） ・妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援（計１０万円相当）を一体として実施しました。 ・妊娠８か月頃の妊婦を対象に電話や面談、訪問 【ハイハイ期応援事業】 令和５年度 １８１件 ・一般的な障がい者相談支援事業について、令和３年度から２か所の事業所に相談事業を委託して実施しており、アウトリーチを含め、様々な障がい福祉の相談支援を行っています。	・子育て世帯が孤立することのないよう、一層きめ細やかな支援が必要

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
		・生活困窮者自立相談支援事業を境港市社会福祉協議会に委託して実施しており、生活困窮者からの様々な相談に伴走しながら対応しています。また、あわせて社会福祉協議会の独自の取り組みとして、フードエイド事業や社会福祉法人の地域貢献活動として鳥取県社会福祉協議会等と連携した「えんくるり」事業にも参画し、生活困窮者の相談体制をとっています。 ・子育てに悩む家庭や未就園児のいる家庭を訪問し、育児についての助言・協力を行いました。 【未就園児訪問実績】 令和３年度 ５世帯 令和４年度 １７世帯 令和５年度 １１世帯 令和６年度 ７世帯 ※令和３年度より実施 【子育て世代訪問事業】 令和２年度 ５世帯 令和３年度 ３世帯 令和４年度 ５世帯 令和５年度 ５世帯 令和６年度 ４世帯（令和７年２月末まで）	・訪問の結果、継続的な支援が必要と思われた家庭に対しての適切な対応が課題

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等																		
		・地域子育て支援センターにおいて、育児についての助言を行うほか、各種行事を通じ、利用者同士の交流を図りました。 【地域子育て支援センター利用人数実績】 <table><thead><tr><th></th><th>ひまわり</th><th>きらきら</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和２年度</td><td>１０，８７３人</td><td>４，５１８人</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>１０，０６５人</td><td>３，２１２人</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>７，４０９人</td><td>３，６０２人</td></tr><tr><td>令和５年度</td><td>８，５４０人</td><td>３，０８３人</td></tr><tr><td>令和６年度</td><td>１１，４５８人</td><td>４，５１５人</td></tr></tbody></table> （令和７年１月まで） ※令和２年から５年５月までは、新型コロナウイルス感染防止を図るため利用者を制限しています。 ・更生保護サポートセンターへ市有施設の継続貸与を実施し、地域に根差した更生保護活動の体制を構築しています。		ひまわり	きらきら	令和２年度	１０，８７３人	４，５１８人	令和３年度	１０，０６５人	３，２１２人	令和４年度	７，４０９人	３，６０２人	令和５年度	８，５４０人	３，０８３人	令和６年度	１１，４５８人	４，５１５人	・相談体制の充実、利用者同士による交流の支援を図ることが必要 ・関係機関のネットワークづくりと情報集約
	ひまわり	きらきら																			
令和２年度	１０，８７３人	４，５１８人																			
令和３年度	１０，０６５人	３，２１２人																			
令和４年度	７，４０９人	３，６０２人																			
令和５年度	８，５４０人	３，０８３人																			
令和６年度	１１，４５８人	４，５１５人																			

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
	③ 「地域福祉活動」の推進 ・ふれあいの家事業、地域サロン、子ども食堂など、地域コミュニティを形成する自治会や社会福祉協議会、ことぶきクラブなどの福祉活動団体やグループの活動を活性化させるとともに、日常的なふれあいを育み、地域の連帯が深まるような地域福祉活動を推進します。	③ ・高齢者クラブの活動や運動を行う自主的な活動グループ（サークル）の立ち上げを支援しました。 【高齢者クラブ支援実績】 令和３年度 ３１クラブ 令和４年度 ３０クラブ 令和５年度 ２９クラブ 令和６年度 ２９クラブ 【高齢者サークル支援実績】 令和６年度 ２団体 ・子育てサークルの活動に対し、助成金の支給、広報等への協力を行いました。 【助成実績】 令和３年度 １６０,４７２円（１団体） 令和４年度 １２５,５９１円（１団体） 令和５年度 １９２,９３１円（１団体） 令和６年度 ２００,０００円（１団体 見込） ・いのちとこころのプロジェクト事業 地域の居場所づくり、関係機関のネットワークの構築のための学習会、情報交換の場である「こころの応援団を広げる会」を実施しています。 【参加実績】 令和５年度：４３人 令和６年度：４７人 ・子どもの居場所づくりのため、子ども食堂の立ち上げ支援しました。 令和６年度 fromKids（三軒屋町）	・高齢者クラブは会員数の減少と高齢化に伴い、今後は活動が低下する恐れがある。 ・令和６年度はねんりんピックが鳥取県で開催された効果もあり、フレイル予防を意識した高齢者サークルの立ち上げがあった。 ・参加機関、参加者数の拡大 ・子ども食堂の継続

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
2 地域福祉をつくる人づくり	① 「福祉意識」の醸成 ・地域福祉を推進する上では、市民一人ひとりの福祉に関する意識向上と実践が必要です。そのために、福祉施設などとの日常的な交流や福祉活動・行事の情報提供により、参加を促し、福祉意識の向上に努めます。あわせて、積極的な社会参加は、認知症やフレイルを予防し、健康で生き生きと暮らすことにもつながることの啓発に取り組みます。 また、「社会を明るくする運動」を通じて、罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや、更生保護の活動について広く周知し、理解を深めます。犯罪や非行が起こらないよう、地域全体で青少年を見守り健やかな成長を支えます。	① ・フレイルサポーターを養成し、地域でのフレイルチェックを中心とした予防活動を共に行います。 【活動中フレイルサポーター】 令和６年度 ６６人 ・あいサポート運動について、障がい福祉団体へ委託して実施し、障がい理解の啓発に取り組んでいます。 ・「筆談セミナー」や「ほっとはあと事業」を実施し、講演会や芸術作品展示などをおして、障がいを知っていただくことや理解の促進に努めています。 ・境港市社会福祉協議会の実施しているプラススポーツ体験会など、各組織の啓発、周知イベントと協力・連携し福祉意識の醸成活動の支援を行いました。 ・７月の再犯防止啓発月間に、社会を明るくする運動の啓発パレードを実施しました。保護司会、自治会、社会福祉協議会、民生児童委員、公民館、学校等多くの関係者が参加し、地域で再出発を後押しするような社会づくりを共通認識することができました。市報にて再犯防止啓発、更生保護の活動について周知し、地域への理解促進に努めました。	・引き続きフレイルチェックの実施と予防活動を実施し、より多くの市民に周知が必要 ・より活発なフレイル予防活動を推進するため、フレイルサポーターを増やしていくことが必要 ・社会を明るくする運動の啓発パレードについて、参加者の固定化が課題

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度取り組み内容や実績等	今後の課題等
		・地域全体で青少年を見守り、健やかな成長を支えるため、境港市青少年育成センター設置、みなと祭り街頭指導、夏季、冬季街頭指導を実施しました。また、小中学校にて、非行防止教室や薬物乱用防止教室を実施しました。	

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等																				
	② 福祉を担う人材育成と発掘 ・福祉活動を継続・発展させるため、ボランティアセンター（市社協）を中心としたボランティア活動の後継者の育成や新たな人材発掘に努めます。また、ボランティア活動などへの参加のきっかけづくりとなる講座や体験事業、福祉教育を推進し、地域の人が主体的に参加できる場の充実に努めます。また、地域福祉の中心となる民生児童委員や市民後見人のなり手不足の解消について、さらに自治会への加入促進及び活動の活発化についてもさまざまな方策を検討していきます。 あわせて、食生活改善推進員、健康づくり地区推進員、ゲートキーパー、成年後見人、フレイルサポーターなどを増やすため啓発や研修などに取り組みます。 また、犯罪をした人等の指導・支援にあたる保護司会、社会復帰を支援する様々な活動に取り組む更生保護女性会会員、兄や姉のような存在として接しながら健全な成長を支援するBBS会員、自立や社会復帰を支える協力雇用主などの更生保護ボランティアの確保と活動を支援します。	② ・フレイルサポーター養成講座を年１回実施しサポーターを養成している。 【新規フレイルサポーター】 令和６年度 ８人 ・ファミリー・サポート・センター事業において、会員相互が子育てに協力するほか、会員による交流会、子育てへの理解を深めるための講習会、利用料への助成を行いました。 【相互援助利用実績】 <table><tr><td>令和２年度</td><td>850 件</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>1,501 件</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>793 件</td></tr><tr><td>令和５年度</td><td>892 件</td></tr><tr><td>令和６年度</td><td>1,319 件（令和７年１月末まで）</td></tr></table> 【利用料助成実績（延べ人数）】 <table><tr><td>令和２年度</td><td>21 人</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>21 人</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>29 人</td></tr><tr><td>令和５年度</td><td>23 人</td></tr><tr><td>令和６年度</td><td>18 人（令和７年１月末まで）</td></tr></table> ・本市の地域福祉推進の中心となる民生委員の定数は８６人であり、令和６年度中に１人の欠員補充することができ、８４人となりました。現在は２人の欠員です。	令和２年度	850 件	令和３年度	1,501 件	令和４年度	793 件	令和５年度	892 件	令和６年度	1,319 件（令和７年１月末まで）	令和２年度	21 人	令和３年度	21 人	令和４年度	29 人	令和５年度	23 人	令和６年度	18 人（令和７年１月末まで）	・毎年継続して実施が必要 ・活動の継続へ向け、サブリーダー・援助会員の確保が必要 ・民生委員の負担軽減、担い手の確保
令和２年度	850 件																						
令和３年度	1,501 件																						
令和４年度	793 件																						
令和５年度	892 件																						
令和６年度	1,319 件（令和７年１月末まで）																						
令和２年度	21 人																						
令和３年度	21 人																						
令和４年度	29 人																						
令和５年度	23 人																						
令和６年度	18 人（令和７年１月末まで）																						

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度取り組み内容や実績等	今後の課題等
		・令和７年度から民生委員の負担軽減と新たな担い手の拡大のため、民生委員の活動を補助する民生委員協力員制度を導入します。４月に欠員のある２地区にそれぞれ１人配置し、一斉改選後の１２月頃に各地区１人の配置を見込んでいます。 ・社会福祉協議会の運営する「境港市ボランティアセンター」において、様々なボランティア講座を実施しています。 ・市内７地区、４２人の健康づくり地区推進員に対し、令和５年度は学習の場として、ワークショップを３回実施し、それぞれ２０～２４人の参加がありました。地区活動としては、公民館まつりでの健康教育ブース、健診PRの実施、公民館での健康教育や料理教室を実施しました。令和６年度は、地区の健康課題からできることを考える健康づくり地区推進員会を開催し、地区活動内容を計画しました。 公民館まつりでの健康教育ブース、健診PRの実施、公民館での健康教育や料理教室を継続して実施しています。（７地区１４回） また、元気な高齢者を増やす取り組み「一体的実施事業」では、食事チェックや血管年齢、姿勢の測定会の実施、運営の協力を行いました。	・民生委員協力員制度の周知 ・健康づくり地区推進員の地区活動の活性化が課題

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
		・対人スキルを学ぶゲートキーパー養成講座を２日間実施し、過去の養成講座受講者を対象にフォローアップ講座を実施しました。 【養成講座参加延人数】 令和５年度 ５２人 令和６年度 ５３人 【フォローアップ講座参加人数】 令和５年度 ８人 令和６年度 １５人 ・食生活改善推進員の新規会員を養成する講座を令和５年８月４日～令和６年１月１９日までの間、８回コースで実施し、１９人の参加がありました。託児を設けたことで、３０代４０代の子育て中の方が３人参加されたことのほか、男性２人の参加がある等、幅広い方の参加がありました。 ・市外からの転入者に対して、市民課での転入手続き時に自治会への加入促進のチラシを配布しました。 ・自治会が活発になるように、コミュニティ助成事業を活用して、活動に直接必要な備品等の整備に関する費用を助成しました。	

基本目標	施策の展開	令和５年度～６年度の取り組み内容や実績等	今後の課題等
		・保護司の行う処遇改善への支援、地域に根差した犯罪・非行予防活動の推進、地域への更生保護活動の情報発信などを行う更生保護サポートセンターへ活動場所の継続貸与を実施しています。 ・更生保護女性会の研修参加の支援として、市のマイクロバスを貸し出しました。	